

献血表彰 長年の事業所献血の功績が認められ表彰

株式会社トプコンオプトネクス（常葉町）が第56回献血運動推進全国大会で厚生労働大臣から表彰されました。

同社は、常葉町の事業所献血事業に毎年協力し、20年以上に渡り献血運動の推進に積極的に貢献した功績が称えられました。

7月27日、同社において福島県保健福祉部薬務課長から村松克彦代表取締役社長に表彰状が授与されました。

同社は、11月から大越町の産業団地で操業しますが、引き続き事業所献血事業への協力を約束いただきました。



夏野菜販売 たむらマルシェを開催

8月5日、市役所西側入口付近の特設テントで市内の若手農業者グループによる夏野菜の販売会が行われました。

田村市産の夏野菜が所狭しと並び、来場者は若手農業者との会話を楽しみながら、色とりどりの野菜を吟味し買い求めていました。

【今後の開催予定】

日程：9月9日（水）、10月7日（水）、11月11日（水）

時間：午前11時～午後1時

会場：市役所西側入口付近 ぜひお越しください！



叙勲 宇佐美昌行さんが旭日単光章を受章

元大越町議会議員の宇佐美昌行さんが、高齢者叙勲の旭日単光章（地方自治功労）を受章されました。

宇佐美さんは、昭和50年4月に大越町議会議員に初当選以来、4期14年の長きにわたり活躍され、大越町議会副議長や議長などを歴任し、地方自治の振興と発展に貢献した功績が認められました。

8月18日、市役所で伝達式が行われ、県中地方振興局の小柴局長から勲章と勲記が手渡され、市長が立ち会いました。

おめでとうございます！



▲宇佐美昌行さん（右から2人目）

新記録 県中学校 走り幅跳びで36年ぶりの新記録樹立！

8月2日に開催された第66回全日本中学校通信陸上競技福島大会の男子共通走り幅跳びで、船引中学校3年の箭内洸斗君が7m21cmを跳び、県の中学新記録を樹立しました。これまでの記録は1984年に記録された7m05cmであり、36年ぶりの記録更新となりました。全国の中学記録を見ても、歴代8位の記録となります。

8月20日、箭内君は助川徹校長、陸上部顧問の大東ゆかり教諭と共に市役所を訪れ、市長に新記録樹立の報告と、「多くの方に励まされ、だんだん実感が湧いてきました。次は、全国記録7m40cmを目標に、さらに練習に励みたいです。」と抱負を述べました。



▲左から、助川校長、大東教諭、箭内君、市長

百歳賀寿 末永く お元気で

船引町中山の紺野キヨノさんが、7月19日に満百歳を迎えられました。

福島県、田村市、田村市社会福祉協議会などから賀寿や祝金などが贈られ、キヨノさんにはこやかに受けられました。

趣味は読書と相撲、時代劇、演歌の歌番組を見ることだそうです。

長寿の秘訣は、「何でも良く食べること」で、家族との食事を楽しまれているそうです。



清掃奉仕 都路町赤十字奉仕団がボランティア清掃活動

7月22日、都路町赤十字奉仕団のボランティア活動として、都路保健センターの清掃を実施していただきました。

暑い日差しに加え、新型コロナウイルス感染予防をしながらの作業となりましたが、普段掃除のできない高い所の窓まで丁寧に清掃していただきました。



お人形様衣替え 魔除け・疫病退散の守り神

7月26日に船引町芦沢の屋形地区（写真左）、8月2日、JR船引駅ホーム（写真右）でお人形様の衣替えが行われました。

年に1度の作業では、わらで編み上げた材料を組み立て、お面を塗り直し、青々とした杉の葉をお面の周囲に取り付けました。

市内にある屋形、朴橋、堀越そして船引駅のお人形様全ての衣替えが終わりました。新型コロナウイルス感染症がまだ猛威を振るっていますが、お人形様が力強く見守ってくれています。



バスケットで交流 バスケットボール教室×福島ファイヤーボンズ

8月1日、福島ファイヤーボンズから#5友利選手、#11山内選手とユースコーチを講師に招き、小学生を対象としたバスケットボール教室が開催されました。参加した子どもたちは、交流を通じて、体を動かす楽しさやバスケットボールの魅力に触れました。

来年3月には市総合体育館で公式戦が開催される予定です。

●福島ファイヤーボンズ vs 茨城ロボッツ

3月27日（土）16:00 試合開始

3月28日（日）13:30 試合開始

